

図書館だより

11月図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	③	4
5	⑥	7	8	9	10	11
12	⑬	14	15	16	17	18
19	⑳	21	22	㉓	24	25
26	㉗	28	29	㉚		

○印 休館日  
月曜日・祝日(3日・23日)  
月末館内整理日(30日)

今月の新刊図書案内

一般図書

やってみよう読書のアニメーション  
元気をあげる  
老人の心理がわかる本  
子供を愛しすぎてダメにする親  
遙かなる縄文の声  
希望の子  
キリコ・ロンドン

渡部康夫  
唯川 恵  
下仲順子  
ローリー・アシユナー  
岡田康博  
家西知加子  
玖保キリコ  
トイレのお仕事  
縁起物のあみぐるみ  
元氣な子どもたちのセーター  
プーニーすまいる  
首都圏やすらぎの美術館1112  
ぼくの手のなかに  
孫  
またたび浴びたタマ  
俳句の人間短歌の人間

松永はつ子  
幕内秀夫  
町沢静夫  
下鶴大輔  
徳永満理  
榎原洋一  
息子を犯罪者にしない11の方法  
火山のはなし  
危ない少年  
じょうぶな子どもをつくる基本食



『天のキモ子悪魔のココロ』



フレール館  
学校に行ってもおもしろくない、ほんとうのともだちがほしいというココロのなやみから、女の子・男の子それぞれのからだのなやみまでみんなで考えようとラクになるよ!

『30歳はセカンド・バースデイ』

本野真理 著 青春出版社  
30歳を過ぎると肉体的、精神的、あらゆる面で下り坂になっていくのだと、なぜ思い込んでいたんだろう。30歳になってからやっと女として本当に輝くもの。自分と素直に向き合う大切さを著者の実体験から綴る。



外一〇〇冊

英語で紹介する日本と日本人  
松本美江

援交から革命へ  
宮台真司

なぜ人は言いたいことの半分も  
言えないのか サンディ・マン

「借金棒引き」の経済学  
北村竜行

さよなら専業主婦  
石原里紗

超のび太症候群  
影山任佐

読みきかせて広がるゆたかな育ち  
徳永満理

「多動性障害」児  
榎原洋一

息子を犯罪者にしない11の方法  
下鶴大輔

火山のはなし  
町沢静夫

危ない少年  
幕内秀夫

じょうぶな子どもをつくる基本食  
松永はつ子

トイレのお仕事  
松永はつ子

縁起物のあみぐるみ  
松永はつ子

元氣な子どもたちのセーター  
松永はつ子

プーニーすまいる  
松永はつ子

首都圏やすらぎの美術館1112  
松永はつ子

ぼくの手のなかに  
松永はつ子

孫  
松永はつ子

またたび浴びたタマ  
松永はつ子

俳句の人間短歌の人間  
松永はつ子

民話・笑話にみる正直者と知恵者  
西田知己

晩夏  
赤川次郎

たたり  
雨宮町子

ガーデン・ガーデン  
稲葉真弓

配達される女  
逢坂 剛

沈黙博物館  
小川洋子

尾道少年物語  
熊谷 独

陽炎  
今野 敏

そして、こうなった  
佐藤愛子

八つの顔を持つ男  
清水義範

昔の部屋  
出久根達郎

大いなる聴衆  
永井するみ

川の深さは  
福井晴敏

ものは言いよう  
平岩弓枝

明日を抱きしめて  
前川麻子

泥棒は図書室で推理する  
前川麻子

停電の夜に  
ジュンバ・ラヒリ

ローレンス・ブロック  
外一九四冊

児童図書

歴史難題クイズ  
大泉逸郎

勉強なんて遊んじゃえ!  
村上春樹

親子で遊ぶ理科工作  
坪内稔典

アメンボのふしぎ  
坪内稔典

お肉のひみつ  
坪内稔典

いいものみつけた!  
坪内稔典

親が変われば 子も変わる

心の健康シリーズ(91)

子育てするとき、最も大切なことは、親の言葉よりも、親の姿勢や行いです。  
教育は「耳からよりも目から」と言います。親は子供にいろいろ教え、しつけていきますが、教えられる側の子供はほとんど言葉を耳から聞いて教えられています。しかし一方、子供は目でも親の姿を見ています。

口という事柄は、いわば理想ですが、体が表すのは現実です。目で見たものの方が、子供にとつて、はるかに大きな影響を与えます。どんなに口をすっぱく「約束は守りなさい」と言っても、親自身の子供との約束をないがしろにしたのでは、この教えは身につきません。

まさに子は「親の後ろ姿を見て育つ」です。建て前や見栄で化粧した正面の顔でなく、現実の生きざまを、私たちは子供に見られているのです。

つまり、子育てや子供の教育は親の側の問題なのです。「子供をどう育てるか」は「親がどう生きるか」ということになります。「熱していなければ、人を暖めることは出来ない」という言葉があります。子供にこうなつてほしいと思うなら、まず、親がそうしてみせることが大切です。子供に朝、家族に挨拶させたいなら、自分が先ず挨拶を実行する



ことです。趣味や興味でも子供は親の好みを受け継ぐのです。お父さんがプロ野球が好きで毎晩観戦している家庭では子供も野球が好きになります。手芸好きのお母さんを目にしている女の子は、やはり手芸好きになります。

ですから読書好きな子にしたいなら、親が読書を趣味として始めれば、自然に子供も読書に興味を持つようになります。しつければ、ただ口で言うてできるなら、こんな楽なことはありませんが、言葉でいうと同時に親が自ら行動して教えないければならぬところが難しさがあります。

しかし、これが子供を育てる楽しさでもあるわけです。子育てとは、子供を大きく育てるといふことだけでなく、心を育てることが大切です。わが子が日一日と体が成長すると共に心も発達するよう育児に励むことが大事です。一人の人間として将来、心豊かな、たくましい人間として社会に送り出す。これが、親の最大の務めです。子供の悩みことは教育相談室へ

☎(43) 1323